

令和7年9月19日  
独立行政法人高齡・障害・求職者雇用支援機構  
岡山支部 中国職業能力開発大学校

## 第20回若年者ものづくり競技大会

高林優希さん（中国職業能力開発大学校 生産機械技術科2年）

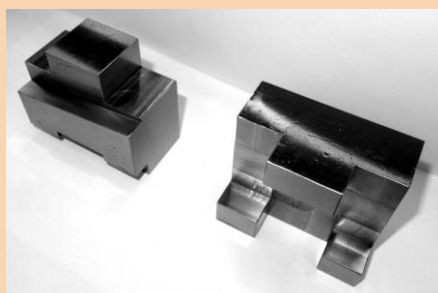
フライス盤加工にて敢闘賞受賞！

### <報告概要>

令和7年8月に開催された第20回若年者ものづくり競技大会（主催：厚生労働省及び中央職業能力開発協会）において、生産機械技術科2年生の高林優希さんがフライス盤競技に出場し、全国から集まった26名のなか、敢闘賞を受賞しました。

競技課題では、2つの部品に種々の加工（例「六面体加工」「溝加工」「勾配加工」）が盛り込まれており、標準時間3時間以内で加工し、寸法精度と組立精度を競います。

高林さんは令和7年3月から技能検定2級課題の練習で腕を磨き、同年6月に競技課題が公開されてからは、課題完成とその精度向上を目指し、放課後での特訓を重ね、担当指導員の助言にも耳を傾けるなど、よく頑張り、見事に敢闘賞を受賞しました。



競技課題



競技中の高林さん

### <岡山県庁での合同受賞報告会（8月26日）>



第20回大会に岡山県から出場した選手では、高林さんの他にも入賞者2名（自動車整備1名・造園1名）がでています。

岡山県庁で合同受賞報告会がありました。

産業労働部長の宮本様からお祝いの言葉や、受賞者を囲んで記念撮影がありました。

受賞報告会の様子

（宮本産業労働部長（左）との記念撮影）

## ＜中国職業能力開発大学校での受賞報告会（9月1日）＞



当校の藤井校長から賞状とメダルの授与を行い、記念撮影を行いました。報告会場には多数の職員も出席しており、高林さんも緊張気味でしたが、指導にあたった先生方やお世話になった方へのお礼の言葉を述べていました。

校内受賞報告会の様子  
（藤井校長（左）との記念撮影）

## ＜倉敷市役所へ表敬訪問（9月18日）＞



倉敷市役所に表敬訪問しました。  
最初に伊東市長からお祝いの言葉を頂き、市長からは、競技課題や練習方法などについていろいろな質問がありました。  
倉敷市には「倉敷市若手技能者全国大会等出場奨励金」での学生支援があり、担当部署である倉敷市商工労働部の皆様にも手続き等でお世話になりました。お礼申し上げます。

表敬訪問の様子  
（伊東倉敷市長（左）との記念撮影）

## 【中国職業能力開発大学校のご紹介】 所在地：岡山県倉敷市玉島長尾 1242-1

「NOKAIDAI」や「能開大」の愛称でも知られ、厚生労働省が所管し、J E E D（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構）が設置・運営する工科系の「大学校」です。

当校の教育訓練カリキュラムは、①基礎的な技能・技術から専門分野に必要な高度な技能・技術までを体系的に習得する「専門課程（2年間）」と、②専門課程修了者、または同等の技能と知識を有する方などを対象に、さらに高度な技能・技術や企画開発などを習得する「応用課程（2年間）」があり、修了者は全国の「ものづくり企業」に就職し活躍しています。

ほかにも、在職者の方を対象として、業務に必要なスキルのレベルアップを図るための短時間の職業訓練「能力開発セミナー」なども行っています。

／らしく、はたらく、ともに／



### —お問い合わせ先—

岡山支部中国職業能力開発大学校 総務担当：永井、江口  
TEL：086-526-0321 FAX：086-526-0322  
URL <https://www3.jeed.go.jp/okayama/college/>